

シニア IT エンジニア育成コース

ソフトウェア開発者のための
実践日本語会話

—中級編—



2006年6月・モンゴル日本センター

目次

登場人物の紹介	3
第一課 自己紹介	4
第二課 要件定義書と基本設計書の読解	8
第三課 要件定義書・基本設計書の内容確認	11
第四課 担当業務の通知	16
第五課 詳細設計書を書く	20
第六課 仕様変更	23
第七課 単体テスト終了報告	27
第八課 進捗状況確認	29
第九課 遅延報告	32
第十課 担当モジュール完成報告	35
第十一課 結合テスト	38
第十二課 デバッグ報告とシステムテストの準備	41
第十三課 システムテスト	44
第十四課 システムテスト完了報告	47
第十五課 運用テスト	50
ロールプレイ：A(井出さん・大沢さん・新山さん)	55
ロールプレイ：B(オユンナさん)	60
参考文献	66

登場人物の紹介

井出さん

プロジェクトマネージャー。

アメリカの有名なソフトウェア会社からヘッドハンティングで引き抜かれてきた。40歳。



大沢さん

上級SE。

普段は静かだが、お酒を飲むと昔モンゴルに行ったときのことを話す。42歳。

新山さん

SE。

オユンナと年が近いので、気軽に相談に乗ってくれる。ときどき安くてうまい居酒屋も紹介してくれる。27歳。



オユンナさん

プログラマー。

プログラミングの腕には自信があるが、モンゴルから日本へ着たばかりで、慣れない日本の生活にはちょっと不安を感じている。25歳。

第一課 自己紹介

目標 他のメンバーに自己紹介する。
他のメンバーのポストと名前を覚える。

【文型練習】

1. 自己紹介

A: はじめまして。(7)プログラマーの(4)バヤルバトと申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

B: こちらこそ、よろしくお願ひいたします。

- | | | |
|---|-----------------|-------|
| 1 | A: SE | B: 新山 |
| 2 | A: 上級SE | B: 大沢 |
| 3 | A: プロジェクトマネージャー | B: 井出 |

2. 名前の聞き取り

A: 申し訳ありません。お名前をもう一度お願ひします。

B: 大沢です。

A: ああ、大沢さんですね。よろしくお願ひいたします。

- | | |
|---|----|
| 1 | 渡辺 |
| 2 | 田中 |
| 3 | 佐藤 |

3. 名前の聞き返し

A: すみません、(7)ニヤムさんですか。

B: いいえ、(4)新山です。

A: ああ、(4)新山さんですか。よろしくお願ひいたします。

- | | | |
|---|-------|-------|
| 1 | A: 佐藤 | B: 齊藤 |
| 2 | A: 飯田 | B: 井出 |

4. 言語について

A: 言語は何を使っていますか。

B: 主に VB(ビジュアルベーシック)を使っています。

- 1 java(ジャバ)
- 2 C++(シーplusplus)
- 3 Perl(パール)
- 4 C言語

5. javaについて

A: javaはいかがですか。

B: javaはまだ使ったことがありません。

- 1 ずっと使ってきました
- 2 何とか使えます
- 3 まだ勉強中です
- 4 何度か使ったことがあります。

6. OSについて

A: OSは何が詳しいですか。

B: 主にWindowsです。

- 1 UNIX (ユニックス)
- 2 LINUX (リナックス)

7. データベースについて

A: データベースは何が詳しいですか。

B: Oracle(オラクル)なら、だいたい分かります。

- 1 MS SQL (エムエス・エスキューエル)
- 2 My SQL (マイエスキューエル)
- 3 PostgreSQL (ポストグレシーケル)

8. システムの種類

A: お国では、どんなシステムを作っていたんですか。

B: 会計システムなどです。

- 1 銀行の業務支援
- 2 人事管理
- 3 在庫管理

9. ポスト

A: どんな立場で開発に参加したんですか。

B: プロジェクトマネージャーとして参加しました。

- 1 システムエンジニア
- 2 プログラマー
- 3 プロジェクトリーダー

【モデル会話】

A: 失礼します。ちょっとよろしいですか。

B: はい、どうぞ。

A: 私、今日からここでお世話になりますオユンナと申します。よろしくお願ひします。

B: よろしくお願ひします。私はSEの新山です。

A: 新山さんですね。

B: はい、そうです。オユンナさんは、どちらから日本へいらっしゃったんですか。

A: モンゴルのウランバートル市からです。

B: それはずいぶん遠いところから・・・。ところで、システム開発の仕事は長いんですか。

A: だいたい3年ぐらいです。主にC++を使っています。

B: javaはどうですか。

A: 何とか使えますが、まだ勉強中です。

B: UNIXは詳しいですか。

A: まあ、だいたい分かります。データベースはMS-SQLの場合が多かったですね。

B: それで、どんなシステムを作っていたんですか。

A: 銀行の業務支援システムなんかを作っていました。

B: そうですね。ここではjavaを使うことが多いですから、大変かもしれませんが、がんばってください。まあ、何か分からないことがあったら、何でも聞いてください。

A: ありがとうございます。よろしくお願ひします。



【語彙】

級外

プログラマー programmer

プロジェクトマネージャー

project manager

聞き取る catch (a word)

渡辺 Person's name

田中 Person's name

佐藤 Person's name

聞き返す

throw a question back

斉藤

Person's name

飯田

Person's name

ビジュアルベーシック Visual Basic

ジャバ JAVA

シープラスプラス C++

パール perl

C	C	マイエスキューエル	MySQL
OS	OS	ポストグレースケル	PostgreSQL
ユニックス	UNIX	支援 <small>しえん</small>	Support
リナックス	LINUX	システムエンジニア	System engineer
データベース	Data base		
オラクル	Oracle	リーダー	Leader
MSエスキューエル	MS-SQL		

一級

自己 <small>じこ</small>	Self	在庫 <small>ざいこ</small>	Stock
主に <small>おもに</small>	Mainly	開発 <small>かいはつ</small>	Development
システム	System	なんか	and so on
業務 <small>ぎょうむ</small>	Work, Business		

二級

上級 <small>じょうきゅう</small>	Senior	人事 <small>じんじ</small>	Personnel
言語 <small>げんご</small>	Language	管理 <small>かんり</small>	Control, management
詳しい <small>くわしい</small>	to know well	立場 <small>たちば</small>	Position
種類 <small>しゅるい</small>	Kind, type	参加 <small>さんか</small>	Participation
会計 <small>かいけい</small>	Accounting	個人 <small>こじん</small>	Person

第二課 要件定義書と基本設計書の読解

- 目標 要件定義書と外部設計書を読む指示を理解する。
読み終わる締め切りを確認する。
締め切りが厳しい場合は、延ばしてもらう。
読解のための助力を得る。

【文型練習】

1. 読む指示を受ける。

A: 要件定義書を読んでおいてください。

B: はい、分かりました。

 - 1 外部設計書
 - 2 社則
 - 3 プロジェクト内規

2. 締め切りを確認する

A: いつまでに読めばいいですか。

B: あさってまでにお願いします。

 - 1 今週中
 - 2 進捗表どおり
 - 3 スケジュールどおり

3. 締め切りを延ばしてもらう。

A: 明日までに読んでおいてください。

B: すみません、私の日本語力では明日までには読めそうにないんですが・・・。

 - 1 あさってまで
 - 2 今週中

4. 助力を依頼する

A: 読んでも分からないところは、どうしたらいいでしょうか。

B: 私に聞いてください。

 - 1 大沢さんに聞いて

2 辞書を見て

【モデル会話】

A: オユンナさん、今、いいですか。

B: はい。

A: これが今度のプロジェクトの要件定義書と外部設計書です。

B: はい。これを読んでおくんですね。いつまでに読めばいいですか。

A: 明後日までにお願いします。

B: 明後日ですか。・・・すみません、私の日本語力では、明後日までには読めそうにないんですが。

A: そうですか。じゃあ、三日でお願いします。

B: 三日ですね。大変ですが、がんばります。

A: オユンナさんなら大丈夫ですよ。

B: 読んでも分からないところは、どうしたらいいでしょうか。

A: まず、本棚の辞書を見てください。それでも分からなかったら、大沢さんに聞いてください。大沢さんがいなかったら、私に聞いてください。

B: はい、わかりました。ありがとうございます。

A: じゃあ、大変だけど、がんばってね。

B: はい、がんばります。



三日



【語彙】

二級

基本 Foundation, Basic

設計 Design

目標 Target

外部 Exterior

指示 Direction

理解 Understanding

締め切り Deadline

確認 Check

延ばす To postpone

得る To get

表 Table, list

スケジュール Schedule

依頼 Request

明後日 Day after tomorrow

大丈夫 OK

一級

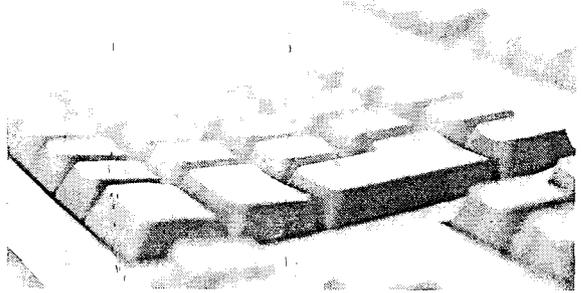
定義 Definition

書 Document, Writing

級外

要件 Requirement
読解 Reading comprehension
助力 Help

社則 Company regulations
内規 Private regulations
進捗 Progress



第三課 要件定義書・基本設計書の内容確認

- 目標 要件定義書の分からないところを上級SEに質問する。
基本設計書の分からないところを上級SEに質問する。
(要件定義書を再読した後)
相手がうまく説明できない場合の対処
漢字の読み方を聞く

【文型練習】

1. 質問していかどうか尋ねる

A: (ア)大沢さん、今ちょっと(イ)よろしいですか。

B: はい、いいですよ。

- | | | |
|---|---------|---------------|
| 1 | ア: 新山さん | イ: いいですか。 |
| 2 | ア: 井出さん | イ: よろしいでしょうか。 |

2. 質問の範囲(文書名)を告げる

A: 実は、この書類で、分からないところがあるんですが・・・。

B: そうですか。

- | | |
|---|-------|
| 1 | 要件定義書 |
| 2 | 基本設計書 |
| 3 | 詳細設計書 |

3. 上流工程の文書を読んだか確認

A: 実は、(ア)基本設計書で、分からないところがあるんですが・・・。

B: そうですか。(イ)要件定義書はもう読みましたか。

A: はい、読みました。

- | | | |
|---|----------|------------|
| 1 | ア: 詳細設計書 | イ: 基本設計書 |
| 2 | ア: この書類 | イ: 上流工程の文書 |

4. 具体的な質問

A: 分からないところはどこですか。

B: この「図」の意味が分からないんです。

- 1 言葉
- 2 漢字
- 3 文

5. 質問に回答を得る

A: この「従業員」という言葉が分からないんです。

B: これは「(4)その会社で働く人」という意味ですよ。

A: なるほど、そういう意味ですか。

- 1 7: 仕入 1: 材料を買う
- 2 7: 顧客 1: 自分の会社の製品を買ってくれる人
- 3 7: 売上 1: 製品を売って、入ってくるお金
- 4 7: 保守 1: システムが動き続けるようにする
- 5 7: 在庫 1: 材料や製品が、どこにどのくらいあるか
- 6 7: 店舗 1: お店

6. さらに聞く

A: この「給与」という言葉が分からないんです。

B: これは「(4)給料」という意味ですよ。

A: え、「(4)給料」って何ですか。

- 1 7: 集計 1: 合計する
- 2 7: 発注 1: 注文を出す
- 3 7: 機能 1: 働きとか役割
- 4 7: 保守 1: メンテナンス

7. 満足しない回答への対応

A: この「処理」という言葉が分からないんです。

B: これは「(4)計算なんかをする」という意味ですよ。

A: うーん・・・

- 1 7: 操作 1: マウスやキーボードを使う
- 2 7: 運用 1: 実際に使う
- 3 7: 品質 1: いいか悪いか

8. 読み方だけ聞く

A: この漢字は何と読みますか。

B: 「せつぞく」と読みます。

- 1 にゅうりょく (入力)
- 2 しゅつりょく (出力)
- 3 してん (支店)
- 4 げつじ (月次)
- 5 そうさ (操作)
- 6 にちじ (日次)

9. 英語で確認する

A: この「検索」という言葉が分からないんです。

B: これは「(4)ファイルやデータを探す」という意味ですよ。

A: つまり、英語の(9)サーチということですね。

- | | | | |
|---|-------|------------------|--------------|
| 1 | ア: 分析 | イ: いろいろな面に分けて調べる | ウ: アナリシス |
| 2 | ア: 統計 | イ: データを集めて分析する | ウ: スタティスティクス |
| 3 | ア: 応答 | イ: 他のモジュールが答える | ウ: レスポンス |
| 4 | ア: 要求 | イ: 何かを「くれ」とお願いする | ウ: デマンド |

【モデル会話】



A: 新山さん、今ちょっとよろしいでしょうか。

B: あ、いいですよ。

A: 外部設計書で、分からないところがあるんですが・・・

B: 要件定義書はもう読みましたか。

A: はい、読みました。

B: そうですね。分からないところはどこですか。

A: この「結合テスト」という言葉が分からないんです。

B: これは二つ以上のモジュールを組み合わせるテストという意味ですよ。

A: なるほど、そういう意味ですか。つまり、英語のジョイントテストということですね。

B: そうですね。

A: ありがとうございます。よく分かりました。

B: また何かあったら、遠慮なく聞いてください。

A: はい、よろしくお願いします。



【語彙】

二級

上級 Upper class

基本

Foundations, Base

設計	Design	働き	Work
相手	Partner	役割	Role
範囲	Range	満足	Satisfactory
書類	Documents	処理	Processing
具体的	Concrete	計算	Calculation
図	Figure	操作	Operation
回答	Reply	実際	Actual
得る	It obtains	支店	Branch
製品	Product	つまり	that is,
売上	Sales	分析	Analysis
さらに	furthermore	画面	Screen
給与	Salary	分ける	To divide
合計	Sum total	統計	Statistics
注文	Order	要求	Demand
機能	Function	外部	Exterior
一級			
定義	Definition	対応	Correspondence
対処	Management	なんか	And so on.
告げる	To tell	運用	Employment
詳細	Details	品質	Quality
保守	Maintenance	ファイル	File
システム	System	データ	Data
在庫	Stock	結合	Combination
集計	Total	組み合わせる	It combines
級外			
要件	Requirement	顧客	Customer
SE	System engineer	店舗	Store
再読	Rereading	給料	Salary
読み方	How to read	発注	Order
上流	Upstream	メンテナンス	Maintenance
工程	Process	うーん	Well
従業員	Employee	マウス	Mouse
仕入	Stocking	キーボード	Keyboard
材料	Material	入力	Input

出力 Output
月次 Monthly
日次 Daily
検索 Search
アナリシス Analysis

応答 Response
モジュール Module
レスポンス Response
ジョイント Joint
遠慮 Reserve



第四課 担当業務の通知

目標	担当を正式に告げられる	担当の内容を確認する
	経験を確認される	詳細設計書の所在を質問する
	詳細設計書の完成時期を質問する	担当を最終的に確認する

【文型練習】

1. 担当を正式に告げられる。

A: では、オユンナさんには、売上管理機能の売上帳票出力処理モジュールをアサインします。

B: はい。分かりました。

1	?: 店舗情報管理	!: 店舗マスターデータ
2	?: 従業員管理	!: 従業員データ
3	?: 在庫管理	!: 在庫データ
4	?: 商品管理	!: 商品マスターデータ
5	?: 仕入れ管理	!: 仕入れマスター
6	?: 外部システムとの接続	!: 人事給与システムとのインターフェース

2. 担当を確認する。

A: 売上帳票出力は二つの処理がありますが、これを二つともやるんですね？

B: はい、そうです。

1	?: 店舗マスターデータ	!: 五つ
2	?: 従業員データ	!: 六つ
3	?: 在庫データ	!: 五つ
4	?: 商品マスターデータ	!: 五つ
5	?: 仕入マスター	!: 五つ

3. 経験を確認される。

A: 仕入管理の開発は、やったことがありますか。

B: はい、あります。

1	?: 在庫管理	!: はい、一度だけあります
---	---------	----------------

- 2 7: 商品管理 ｲ: はい、何度かあります
3 7: 顧客管理 ｲ: はい、何度もあります

4. 資料の所在を質問

A: 詳細設計書はもうできていますか。

B: 全部できています。

- 1 半分
2 三つのうち二つは
3 五つのうち四つは

5. 資料の完成時期を質問

A: 残りの詳細設計書はいつできますか。

B: 来週できることになっています。

- 1 明日
2 三日後に
3 水曜日に

6. 担当を最終確認

A: では、オユンナさんの(7)担当は仕入れ管理機能の(4)発注データモジュールですので、よろしく。

B: はい、分かりました。

- | | | |
|---|---------------|-----------------------|
| 1 | 7: 店舗情報管理 | ｲ: 店舗マスターデータ |
| 2 | 7: 従業員管理 | ｲ: 従業員データ |
| 3 | 7: 在庫管理 | ｲ: 在庫データ |
| 4 | 7: 商品管理 | ｲ: 商品マスターデータ |
| 5 | 7: 仕入管理 | ｲ: 仕入マスター |
| 6 | 7: 外部システムとの接続 | ｲ: 人事給与システムとのインターフェース |

【モデル会話】

A: オユンナさん、仕事の内容は、もう聞いていますか。

B: はい、だいたいは。

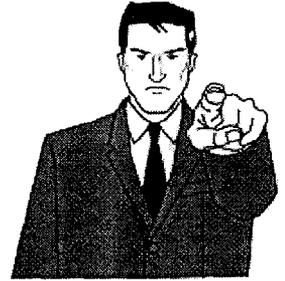
A: 要件定義書と基本設計書はもう読んでいますね。

B: はい。

A: では、予定どおり仕入管理機能の発注データを担当してもらうことになります。

B: はい。えーっと、発注データは四つの処理がありますが、これを全部やるんですね。

A: そうです。仕入管理の開発は、やったことがありますか。
 B: はい、あります。詳細設計書はもうできていますか。
 A: 四つのうち、三つはできています。これです。
 B: 拝見します。三つのうち、どれから始めてもいいですか。
 A: どれから始めてもいいですが、発注伝票出力だけ締め切りが早いので、遅れないようにしてください。
 B: 詳細設計書がまだできていないのは、店舗別発注データ一覧表ですね。
 A: そうですね。



B: いつごろできますか。
 A: 明日できることになっていますが、詳細設計を担当した人にもう一度確認してましよう。
 B: ありがとうございます。
 A: では、オユンナさんの担当は仕入管理機能の発注データ処理モジュールですので、よろしく。
 B: はい、分かりました。

【語彙】

二級

担当	Charge	情報	Information
通知	Notice	マスタ	Master
正式	Formal	商品	Goods
内容	Contents	外部	Exterior
確認	Check	接続	Connection
設計	Design	人事	Personnel affairs
完成	Completion	給与	Salary
時期	Time	資料	Data
最終	Last	残り	Remain
売上	Sales	基本	Foundations
管理	Management	締め切り	Deadline
機能	Function	表	Table
処理	Processing		

一級

業務	Business	詳細	Details
----	----------	----	---------

所在^{しよざい} Whereabouts
 データ Data
 在庫^{さいこ} Stock

開発^{かいはつ} Development
 定義^{ていぎ} Definition

級外

帳票^{ちやうひょう} List
 出力^{しゅつりきく} Output
 モジュール Module
 アサイン Assignment
 店舗^{てんぽ} Store
 従業員^{しゅうぎやういん} Employee
 仕入^{しいれ} Stocking

インタフェース Interface
 顧客^{こんかく} Customer
 発注^{はつちゅう} Order
 要件^{ようけん} Requirements
 伝票^{てんびょう} Check, bill
 一覧^{いちらん} List

第五課 詳細設計書を書く

目標 自分の書いた詳細設計書の日本語が正しいか、同僚に確認してもらう。

【文型練習】

1. 問題の申告

A: 実は、(7) 詳細設計書を書いたんですが・・・。

B: はい。

A: (4) 日本語に自信がないんです。

- | | | |
|---|------------|-----------|
| 1 | 7: 試験仕様書 | 1: 項目が充分か |
| 2 | 7: 入力画面設計書 | 1: レイアウトに |

2. 自助努力の確認

A: (7) 基本設計書は(4) 確認したんですか。

B: もちろん、(4) 確認しました。

A: そうですか。

- | | | |
|---|----------|-----------|
| 1 | 7: 辞書 | 1: ひいた |
| 2 | 7: 要件定義書 | 1: もう一度見た |

3. 援助の申し出を得、受ける

A: そうですか。じゃあ、私が直してみましようか。

B: いいですか？ 助かります。

- 1 読んで
- 2 見て
- 3 聞いて

4. 上流工程の文書の確認

A: (7) 仕様書では、どうなっていましたっけ。

B: (4) このとおりに書いてあったと思います。

- | | | |
|---|----------|------------------|
| 1 | 7: 要件定義書 | 1: たぶん、このとおりでした。 |
| 2 | 7: 基本設計書 | 1: まだ確認していません。 |

5. アドバイスを得、受け入れる

A: まず仕様書を確認した方がいいですね。

B: そうですね。うっかりしていました。

- 1 要件定義書
- 2 基本設計書

6. 再度の援助の約束を得、感謝する

A: もう一度見て、まだ心配だったら、また直してあげますから。

B: ありがとうございます。よろしく願います。

- 1 A: 確認して B: 見て
- 2 A: 辞書をひいて B: チェックして

【モデル会話】

A: 新山さん、ちょっといいですか。

B: はい、どうぞ。

A: 実は、詳細設計書を書いたんですが・・・。

B: はい。

A: どうも日本語に自信がないんです。

B: 辞書はひいたんですか。

A: もちろん、ひきました。

B: そうですね。じゃあ、私が見てみましょうか。

A: いいですか？ 助かります。

B: えーっと、この「店舗別」っていうのは、仕入先の店のことですか。

A: はい、そうです。

B: うーん、お客様の会社の支店別と思う人もいるんじゃないかなあ。

A: そうですね。

B: 基本設計書では、どうなっていましたっけ。

A: あ、まだ確認していません。

B: え、まだなんですか。じゃあ、まず基本設計書を確認した方がいいですね。

A: そうですね。うっかりしていました。

B: 確認して、まだ心配だったら、また見てあげますから。

A: ありがとうございます。よろしく願います。



【語彙】

二級

設計	Design
目標	Target
同僚	Colleague
確認	Check, ascertain
実は	In fact
自信	Self-confidence
項目	Item (of tables)
努力	Effort
基本	Foundations

援助	Assist
得る	To get
助かる	"To be helped. To feel pleasant owing to things having gone well with no expense or trouble to oneself."
感謝する	to be thankful
支店	Branch

一級

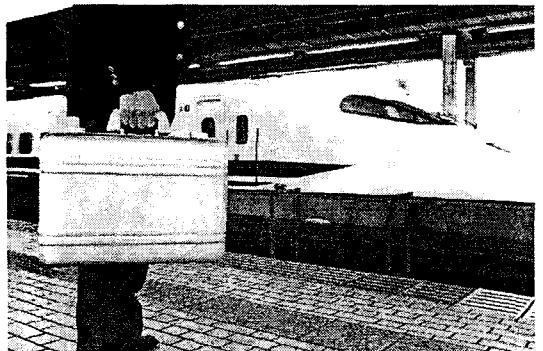
詳細	Details
申告	Declare
仕様書	Specification

定義	Definition
申し出	Offering
受け入れる	Accept

級外

入力	Input
画面	Screen
レイアウト	Layout
要件	Requirements
上流	Upstream
工程	Each stage of an operation

アドバイス	Advice
再度	Again
店舗	Store
仕入	Stocking
お客様	Customer



第六課 仕様変更

目標 仕様変更の指示を理解し、自分の言葉で言い直して確認する。

【文型練習】

1. 仕様変更を知らされる。

A: 実は、^(ア)仕様が^(イ)変更になりました。

- | | | |
|---|---------|---------------|
| 1 | ア: 改造要求 | イ: 来る |
| 2 | ア: 仕様 | イ: 変わることになる |
| 3 | ア: 機能 | イ: 追加されることになる |

2. 変更点を質問

A: どんな変更ですか。

B: 商品マスターのデータ桁数を一つ増やすんだそうです。

- | | |
|---|---------------------------|
| 1 | 同時に開けるファイルの数を二倍にする |
| 2 | 設定の画面に「適用」のボタンも付ける |
| 3 | 金額のデータを単精度実数型でなく倍精度実数型にする |
| 4 | 店舗番号のデータを数値型でなく、テキスト型にする |

3. 変更点を言い換えて確認する

A: ^(ア)商品マスターのデータ桁数を一つ増やすんだそうです。

B: つまり、^(イ)4桁にするということですね。

- | | | |
|---|-----------------------|-----------------------------|
| 1 | ア: 同時に開けるファイルの数を二倍にする | イ: 1,000 個のファイルを同時に開けるようにする |
| 2 | ア: 設定の画面に「適用」のボタンも付ける | イ: 設定を新しく変えるが画面を閉じないボタンもつける |

4. 仕様変更に伴う業務の量に言及

A: でも、それでは要件定義書に大きな影響が出ますね。

B: そうですね。

- | | |
|---|---------|
| 1 | 基本設計書 |
| 2 | 画面レイアウト |

3 スケジュール

5. 進捗状況報告

A: でも、システムテストまでほとんど終わっていますし・・・

B: 気持ちは分かります。

- 1 単体テストまで
- 2 結合テストまで
- 3 コーディングは

6. 納期変更を確認

A: 納期はどのくらい延びるんですか。

B: 一週間です。

- 1 一ヶ月
- 2 ニヶ月
- 3 契約どおり

7. 不満の表明

A: それは①困りますよ。今だって②スケジュールより遅れているんですよ。B: ①困るのは分かります。

- | | | |
|---|---------|-----------------|
| 1 | A: 無理だ | B: ほとんど家に帰っていない |
| 2 | A: 不可能だ | B: 毎日残業だ |

【モデル会話】

A: オユンナさん、ちょっといい？

B: はい。

A: 実は、また仕様が変更になりました。

B: え、またですか。どんな変更ですか。



A: 売上管理なんですが、金額だけでなく、数量でも商品別に分析したいんだそうです。

B: つまり、商品別に金額と数量で売上げを分析するということですね。でも、それでは新しい画面が必要になりますね。

A: そうですね。

B: でも、単体試験だってもうほとんど終わっていますし・・・。

A: 気持ちは分かります。

B: で、納期は延びるんですか。

A: いや、契約どおりです。

B: それは無理ですよ。今だって毎日残業なんですよ。

A: 無理なのは分かります。でも、やるしかないんです。大変ですが、がんばってください。

B: 分かりました。



【語彙】

二級

変更	Change
改造	Reconstruction
要求	Demand
機能	Function
追加	Addition
商品	Goods
マスタ	Master
桁	Digit
数	Number
増やす	To increases
同時に	simultaneous
適用	Application
金額	Amount of money
型	Model, type
確認	Check, ascertain

つまり	that is,
閉じる	To close
量	Quantity
影響	Influence
基本	Foundations
設計	Design
スケジュール	Schedule
状況	Situation
報告	Report
延びる	To prolong
契約	Contract
不満	Dissatisfaction
売上	Sales
管理	Management
分析	Analysis

一級

仕様	Specification
データ	Data
ファイル	File
設定	Set up

業務	Business
定義	Definition
システム	System
結合	Combination

級外

知らせる	Let someone know
画面	Screen

単精度実数	Single precision real number
-------	------------------------------

しつすう 実数	Real number	レイアウト	Layout
せいど 精度	Precision	しんちやく 進捗	Progress
てんぽ 店舗	Store	たんたい 単体テスト	Unit test
すうじゆ 数値	Numerical value	こーでいんぐ コーディング	Coding
いひかえ 言い換える	To say something in another way, to rephrase	のうき 納期	Time for delivery
ともなう 伴う	To follow	ひょうめい 表明	Manifestation
げんきゅう 言及	Mention	ふかのう 不可能	Impossible
ようけん 要件	Requirements	ざんぎょう 残業	Overtime work
		すうりょう 数量	Quantity

第七課 単体テスト終了報告

目標 単体テストが終了したことを、次の予定を報告する。

【文型練習】

1. 単体テスト終了報告

A: (7)店舗マスター処理のモジュールなんですが、(4)単体テストのチェック、すべて終わりました。

B: そうですね。お疲れさまでした。

- | | | |
|---|--------------|---------|
| 1 | 7: 従業員マスター処理 | 1: 単体試験 |
| 2 | 7: 発注データ処理 | 1: 試験項目 |

2. チェックインの指示

A: (7)結合テスト担当の新山さんに連絡しますが、(4)アーカイブにチェックインしてありますね？

- | | | |
|---|-------------------|-----------|
| 1 | 7: テスターの大沢さんに連絡する | 1: リポジトリ |
| 2 | 7: 私が結合テストをする | 1: キャビネット |

3. 今後の予定報告

A: 次はどのモジュールを作りますか。

B: まず、(7)従業員マスターデータ処理モジュールを先に作っておいください。このモジュールに(4)人事給与システムとのインタフェースが依存していますので。

- | | | |
|---|-------------------|-----------------|
| 1 | 7: 売上帳票出力処理モジュール | 1: 分析統計処理モジュール |
| 2 | 7: 仕入れマスター処理モジュール | 1: 発注データ処理モジュール |

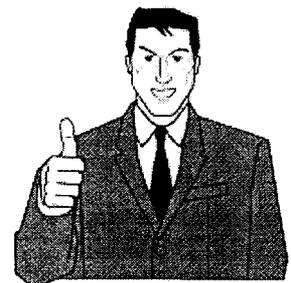
【モデル会話】

A: 大沢さん、すみません。

B: はい。

A: 売上データ処理のモジュールなんですが、単体テストのチェック、すべて終わりました。

B: ああ、そうですね。お疲れさまでした。予定どおりでしたね。



A: ええ、何とか。



B: じゃあ、結合テスト担当の新山さんに連絡しますが、アーカイブにチェックインしてありますね？

A: はい、チェックインしてあります。次はどのモジュールを作りますか。

B: まず、分析統計処理モジュールを先に作っておいてください。このモジュールに売上帳票出力処理モジュールが依存していますので。

B: 分かりました。では、その順番で作ります。

A: よろしく。

【語彙】

二級

終了

End, complete

今後

Future

報告

Report

人事

Personnel affairs

マスタ

Master

給与

Salary

処理

Processing

売上

Sales

すべて

All

分析

Analysis

項目

Item

統計

Statistics

指示

Directions, order

順番

Turn

担当する

to be in charge

一級

データ

Data

システム

System

結合

Combination

依存

Dependence

級外

単体テスト

The unit test

テスター

Tester

店舗

Store, shop

リポジトリ

Repository

モジュール

Module

キャビネット

Cabinet

従業員

Employee

インタフェース

Interface

発注

To give an order

帳票

List

チェックイン

Check-in

帳簿と伝票

アーカイブ

Archive

仕入

Stocking

第八課 進捗状況確認

目標 作業がどの程度終わったかを上級SEに質問され、答える。

【文型練習】

1. 全体の進捗状況

A: (ア)進捗度はどうですか。

B: (イ)最後のモジュールをコーディングしています。

1 ア: すすみ具合 イ: 半分のモジュールが終わっている

2 ア: 進捗状況 イ: はじめのモジュールで困っている

2. 現モジュールの進捗状況

A: 今のモジュールはどのくらい進んでいますか。

B: (ア)試験項目の半分は済んだんですが、(イ)残りが大変です。

1 ア: コーディングは終わった イ: 試験仕様書はまだだ

2 ア: 試験仕様書は作った イ: 試験はいま始めるところだ

3 ア: コーディングは終わった イ: 試験項目は30%しか終わっていない

4 ア: 大きなバグは出ていない イ: 試験項目はまだ20%残っている

3. 単体試験進捗状況

A: 試験項目はどのくらい終わりましたか。

B: だいたい半分ぐらいです。

1 始めたばかり

2 半分ちょうど

3 約30%

4 八割ほど

4. 全体の進捗状況と予定の比較

A: (ア)コーディングは予定どおりに終わりそうですか。

B: (イ)はい、大丈夫です。

1 ア: 単体試験 イ: 何とか間に合う

2 ア: 仕様書の変更 イ: ぎりぎりで間に合う

3 A: バグつぶし B: がんばるが間に合わないかもしれない

5. 進捗状況に対するコメント

A: 何とか間に合いそうです。

B: そうですか。大変だけど、がんばってください。

- | | | |
|---|---------------|------------------|
| 1 | A: ちょっと遅れる | B: 徹夜してでも |
| 2 | A: 予定どおりに終わる | B: その調子で |
| 3 | A: ぎりぎりです間に合う | B: スケジュールが守れるように |

【モデル会話】

A: オコンナさん、どのくらい進んでいますか。

B: えーっと、担当モジュール四つのうち、半分は終わっています。

A: そうでしたね。三つ目のモジュールはどうですか。

B: 全体のコーディングは終わったんですが、単体テストはまだまだです。

A: 試験項目は、どのくらい終わりましたか。

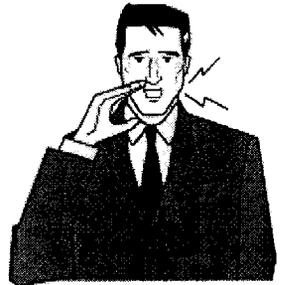
B: だいたい半分ぐらいです。

A: 四つ目は、予定どおりに終わりそうですか。

B: そうですねえ。今のところ大きなバグも出ていないので、何とか間に合うと思います。

A: そうですか。じゃ、その調子でがんばってください。

B: はい、ありがとうございます。



【語彙】

二級

状況

確認

作業

程度

上級

全体

現時点

Situation

Check, ascertain

Labor or work

Grade, degree

Upper class, senior

Whole

The present time

項目

残り

約

比較

大丈夫

変更

徹夜

Item

Remainder

Approximately

Comparison

OK

Change

To stay up all night

調子 <small>ちようし</small>	The condition of health or machines	守る <small>まもる</small>	To protect, to keep (the word)
スケジュール	Schedule	担当 <small>たんとう</small>	To be in charge
一級			
仕様書 <small>しやうしよ</small>	Specifications	コメント	Comment
割 <small>わり</small>	10%		
級外			
進捗 <small>しんちやく</small>	Progress	バグつぶし	Debugging
モジュール	Module	に対して <small>たいしして</small>	Toward, against
コーディング	Coding	単体テスト <small>たんたい</small>	The unit test
バグ	Bug	まだまだ	still more
ぎりぎり	Last-minute	四つ目 <small>よっつめ</small>	The fourth
つぶし	Crushing		

第九課 遅延報告

目標 締め切りに間に合わないことを、前もって報告する

【文型練習】

1. 遅延申告

A: 実は、申し訳ありませんが、今のままでは予定に遅れそうできて・・・。

- 1 締め切りに遅れる
- 2 スケジュールから遅れる

2. 原因の特定

B: 原因は何ですか。

A: 依存先のモジュールがまだ上がってこないんです。

- 1 新しいミドルウェアがバグだらけだ
- 2 仕様変更が予想より多かった
- 3 先週二日も寝込んでしまったので、進んでいない

3. 増員許可・要員に必要な能力

B: では、増員しましょう。どんな要員が必要ですか。

A: テストをやってくれる人がいたら助かります。

- 1 テストデータを作ってくれる人
- 2 人事関係のモジュールを作ったことがある人
- 3 依存先のモジュールに詳しい人

4. 増員後の予定確認

B: (7) テスターがつけば、予定どおりに終わりそうですか。

A: そうですね。(8) 何とか終わると思います。

- 1 A: 希望どおりの人が来る I: ぎりぎりです間に合う
- 2 A: 持田さんが手伝う I: それでもちょっと遅れる
- 3 A: テストデータができる I: 大丈夫だ

5. 会話の切り上げ

B: じゃ、テスターのことは今日中に連絡しますので。

A: 助かります。よろしくお願いします。

- 1 増員
- 2 テストデータ
- 3 今後

【モデル会話】



A: あのを、ちょっとよろしいでしょうか。

B: はい、何でしょうか。

A: 実は、申し訳ありませんが、今のままでは予定に遅れそうなんです。

B: そうですか。原因は何ですか。

A: 依存先のモジュールがまだ上がってこないんです。

B: ああ、そうでしたね。では、増員しましょう。どんな要員が必要ですか。

A: テストデータだけでも作ってくれる人がいたら助かります。コーディングは、私一人でやるしかありませんので。

B: テストデータですね。わかりました。テストデータがあれば、予定どおりに終わりそうですか。

A: はい。何とか終わると思います。

B: そうですか。じゃ、テストデータのことは今日中に連絡しますので。

A: 助かります。よろしくお願いします。



【語彙】

二級

報告	Report	人事	Personnel affairs
実は	In fact	詳しい	To know well
スケジュール	Schedule	確認	Check
特定	Specification	希望	Hope
変更	Change	それでも	nevertheless, even then
許可	Permission	大丈夫	OK
能力	Capability	今日	Today
助かる	to be helped.	今後	Future

一級

前もって	previously	申告	Report
------	------------	----	--------

依存 仕様	Dependence <i>Specification</i>	予想 データ	Anticipation <i>Data</i>
級外			
締め切り	Deadline	増員	Increase of the personnel
遅延	Delay	要員	Necessary personnel
モジュール	Module	テスター	Tester
ミドルウェア	Middleware	ぎりぎり	Last-minute
バグ	Bug	切り上げ	To be finished with
寝込む	To be sick in bed		(talking, working)

第十課 担当モジュール完成報告

目標 担当モジュールのすべてのコーディングと単体テストが終わったことを報告し、次の作業の指示を受ける。

【文型練習】

1. 完成報告

A: 私が担当していた四つのモジュールですが、すべて単体テストが終わりました。

B: そうですか。何とか間に合いましたね。

1 A: 二つの

B: 早かったですね

2 A: 従業員データ管理機能の

B: お疲れさまでした

2. 文書の提出

A: では、バグ票の提出をお願いします。

B: はい、これです。

1 単体テスト項目書

2 単体テスト仕様書

3 試験実施ログ

3. 次の作業の指示

A: 新山さんがちょっと遅れているので、手伝ってください。

B: 分かりました。

1 新山さん

2 ガンホヤグさん

3 バトスンベルさん

4. 作業内容の情報

A: 新山さんの担当はどこですか。

B: 従業員管理機能です。

1 A: 新山さん

B: 仕入管理機能

2 A: ガンホヤグさん

B: 売上管理機能

3 A: バトスンベルさん

B: 顧客管理機能

5. 作業内容の確認と設計書の要求

A: (7)新山さんの(8)従業員管理機能を手伝うんですね。詳細設計書をいただけますか。

B: はい、これです。

- | | | |
|---|-------------|-----------|
| 1 | A: 新山さん | B: 仕入管理機能 |
| 2 | A: ガンホヤグさん | B: 売上管理機能 |
| 3 | A: バトスンベルさん | B: 顧客管理機能 |

【モデル会話】

A: 犬沢さん、すみません。

B: はい。

A: 私が担当していた四つのモジュールですが、すべて単体テストが終わりました。

B: お疲れさまでした。早かったですね。えーっと、オユンナさんの担当はどこでしたっけ。

A: 売上管理機能です。

B: そうでしたね。では、単体テスト仕様書とバグ票の提出をお願いします。

A: はい、これです。

B: それから、持田さんがちょっと遅れているので、彼女の担当を手伝ってください。

A: 分かりました。持田さんの担当は、どこですか。

B: 仕入管理機能です。仕入マスター処理は持田さんが終わらせますから、発注データ処理の方をお願いします。

A: 仕入管理機能の発注データ処理のモジュールですね。詳細設計書をいただけますか。

B: ちょっと手元にないので、持田さんが持っているのを、自分でコピーしてください。

A: わかりました。

B: じゃ、よろしく。

A: はい。



【語彙】

二級

担当	To be in charge	作業	Labor or work
完成	Completion	指示	Directions
報告	Report	管理	Management, control
すべて	All	機能	Function

提出	Give in [a paper]
項目	Item
実施	Enforcement, to put something into effect
内容	Contents
情報	Information

一級

データ	Data
仕様書	Specification

級外

モジュール	Module
コーディング	Coding
単体テスト	unit test
従業員	Employee
バグ	Bug
ログ	Log

売上	Sales
確認	Check, ascertain
設計	Design
要求	Demand
マスタ	Master
処理	Processing

詳細	Details
手元	Near one's hand

仕入	Stocking
顧客	Customer
終わらせる	To make something finished
発注	To give an order



第十一課 結合テスト

目標 結合テストでの不具合の原因を調べ、修正する。

【文型練習】

1. バグの通告

A: 今、(ア)仕入管理モジュールと(イ)在庫管理モジュールの結合テストをしているんですが、(ウ)予想どおりのデータが出てこないんです。

B: ああ、そうですか。

- | | | | |
|---|-----------|----------|-------------|
| 1 | ア: 売上管理 | イ: 商品管理 | ウ: 何度も落ちる |
| 2 | ア: 店舗情報管理 | イ: 従業員管理 | ウ: エラーが出ている |

2. バグ原因の特定のための情報提供

A: ちょっと確認したいんですが、(ア)テストデータは、どうなっていますか。

B: (イ)試験仕様書どおりにしてあると思いますが。

- | | | |
|---|--------------|----------------|
| 1 | ア: 売上日のデータ桁数 | イ: 14桁 |
| 2 | ア: 店舗番号のデータ型 | イ: 整数型 |
| 3 | ア: パラメータ | イ: ユーザーが入力した数値 |

3. バグ修正の依頼

A: そこは、仕様書では50桁になっているので、仕様書のとおりにしてください。

B: え、そうでしたか。すみません。すぐ直します。

- | | |
|---|-----------------|
| 1 | テキスト型 |
| 2 | テーブル名が「STORE_M」 |

4. 修正内容の言い換え確認

B: つまり、「STORE」と「M」の間にアンダーバーを入れるということですね。

A: そのとおりです。よろしく。

- | | |
|---|------------------------|
| 1 | 店舗名だけでなく、店舗番号もテキスト型にする |
| 2 | データ桁数を50まで増やす |

【モデル会話】

A: オユンナさん、ちょっといいですか。

B: はい。

A: 実は今、店舗情報管理モジュールと売上管理モジュールの結合テストをしているんですが、予想どおりのデータが出てこないんです。

B: そうですか。

A: それでちょっと確認したいんですが、マスターの店舗番号のデータ型は、どうなっていますか。

B: 整数型にしてあると思いますが。



A: ああ、そうですか。そこは、仕様書ではテキスト型になっているので、仕様書のとおりにしてください。

B: え、そうでしたか。すみません。すぐ直します。

A: お願いします。

B: つまり、店舗名だけでなく、店舗番号もテキスト型にするということですね。

A: そのとおりです。よろしく。

B: はい。



【語彙】

二級

修正	To correct a mistake
管理	Management, control
売上	Sales
商品	Goods, products
情報	Information
特定する	to specify
確認	Check, ascertain

整数	Integer
依頼	Request
内容	Contents
つまり	that is,
増やす	To increase
マスタ	Master

一級

結合	Combination	データ	Data
在庫	Stock	提供	Offer, donation, providing
予想	Estimate, anticipation	仕様書	Specifications

級外

不 ^ふ 具 ^ぐ 合 ^あ	Fault, error, defect	エラー	Error
バグ	Bug	パラメータ	Parameter
通 ^{つう} 告 ^{こく}	Announcement, notice	ユーザー	User
仕 ^し 入 ^{いれ}	Stocking	入 ^{にゅう} 力 ^{りきょく}	Input
モジュール	Module	数 ^{すう} 値 ^ち	Numerical value
店 ^{てん} 舗 ^ぽ	Store	言 ^い 換 ^か え ^え	Paraphrasing
従 ^{じゅう} 業 ^{ぎょう} 員 ^{いん}	Employee	アンダーバー	_

第十二課 デバッグ報告とシステムテストの準備

目標 デバッグが済んだことを報告する。システムテストに必要な作業の情報を得る。

【文型練習】

1. デバッグ完了報告

A: 昨日の(7)バグですが、(4)修正が終わりました。

B: そうですか。

- | | | |
|---|---------|----------|
| 1 | A: 不具合 | B: バグつぶし |
| 2 | A: 不良箇所 | B: デバッグ |

2. 回帰テストの確認

B: (7)回帰テストはしましたか。

A: やってあります。これが(4)バグ票です。

- | | | |
|---|---------------|-----------|
| 1 | A: レグレッションテスト | B: 試験実施ログ |
| 2 | A: レビュー | B: 試験項目 |

3. 修正後のファイルの所在を確認

B: (7)最新版は(4)アーカイブにチェックインしてありますね？

A: はい、チェックインしてあります。

- | | | |
|---|-----------|-----------|
| 1 | A: 修正版 | B: リポジトリ |
| 2 | A: 新しいコード | B: キャビネット |

4. チェックインの指示

B: (7)結合テストを再開しますから、すぐに(4)アーカイブにチェックインしてください。

A: わかりました。

- | | | |
|---|-------------|-----------|
| 1 | A: ジョイントテスト | B: リポジトリ |
| 2 | A: デバッグ | B: クリアケース |

5. 結合テスト終了確認

B: (7)結合テストが終わりました。

A: そうですか。明日から(4)システムテストですね。

- 1 A: ジョイントテスト I: 総合テスト
 2 A: デバッグ I: 次のテスト

6. システムテストの準備

B: あなたには(7)負荷テストを担当してもらいますから、テストデータを(11)今日中に作っておいてください。

A: はい、(7)負荷テスト用のデータですね。

- 1 A: ストレステスト I: 明日まで
 2 A: 機能テスト I: 昼まで
 3 A: 例外処理テスト I: 今週中

7. システムテスト仕様書の所在確認

A: (7)システムテストの仕様書はありますか。

B: (11)大沢さんが持っています。

- 1 A: 総合テスト I: 井出さんが持っています
 2 A: ストレステスト I: これです

【モデル会話】

A: 大沢さん、すみません。

B: はい。

A: 昨日のバグですが、修正が終わりました。

B: そうですか。回歸テストはしましたか。

A: はい、やっております。これがバグ票です。

B: わかりました。最新版はアーカイブにチェックインしてありますね？

A: あ、まだです。

B: そうですか。結合テストを再開しますから、すぐにチェックインしてください。

A: わかりました。

B: それから、このバグがつぶせれば、結合テストは終わりです。

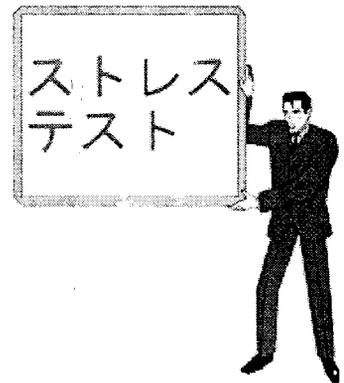
A: そうですか。それでは、もうシステムテストですね。

B: そうです。それで、あなたにはストレステストを担当してもらいますから、テストデータを今日中に作っておいてください。

A: ストレステスト用のデータですね。システムテストの仕様書はありますか。

B: これです。

A: 拝見します。



B: じゃ、よろしく。

A: はい。

【語彙】

二級

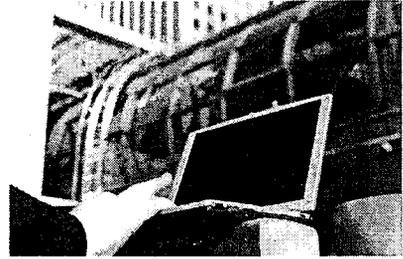
報告	Report
作業	Labor, work
情報	Information
得る	To get, to obtain
完了	Completion
修正	Correction
箇所	Part, spot
確認	Check, Ascertain
実施	Enforcement, implementation, to put

一級

システム	System
不良	Defect, the state of being bad
バグ票	a bug card
ファイル	File
所在	Whereabouts, location
～版	Version

級外

デバッグ	Debugging
バグ	Bug
不具合	Bug, defect, fault
つぶす	to crush
復帰	To revolve, to return to the previous condition
レグレッションテスト	regression test
ログ	Log
レビュー	Review
最新	Newest



項目	Item	something into effect
コード	Code	
指示	Direction / order / command / instruction	
終了	End, complete	
担当	In charge of	
機能	Function	
例外	Exception	
例外処理	Exception handling	

結合	Combination
総合	General, total, Integration
データ	Data
ストレス	Stress
仕様書	Specifications

アーカイブ	Archive
チェックイン	Check-in
リポジトリ	Repository
キャビネット	Cabinet
再開	Restart
ジョイント	Joint
クリアケース	Clear case
負荷	Load, The volume of work to be performed

第十三課 システムテスト

目標 システムテストで見つけたバグを報告する。
ソースをアーカイブからチェックアウトしたままの人と交渉する。

【文型練習】

1. 担当したシステムテストの完了報告

A: (7)機能テストが全部終わりました。

B: そうですか。バグはありましたか。

A: はい、(4)一つありました。これがバグ票です。

- | | | |
|---|------------|---------|
| 1 | A: 負荷テスト | B: 三つほど |
| 2 | A: 例外処理テスト | B: かなり |

2. 自己責任の簡題の申告

A: この(7)バグは私が作ったモジュールに原因があるかもしれません。

B: じゃ、(4)デバッグしてください。

- | | | |
|---|---------------|----------------|
| 1 | A: スループットの少なさ | B: すぐにソースを調べる |
| 2 | A: 応答時間の長さ | B: 単体で応答時間をはかる |

3. コードの所在

A: (7)コードは今、新山さんがアーカイブからチェックアウトしたままなんですよ。

B: そうですか。じゃあ、新山さんの(4)修正がいつ終わるのか、確認してみます。

- | | | |
|---|--------|----------|
| 1 | A: ソース | B: デバッグ |
| 2 | A: 最新版 | B: バグつぶし |

4. バグの処理報告の確認

A: (7)終わったら、忘れずに(4)バグ票を戻してくださいね。

B: (4)バグ票を戻すんですね。分かりました。

- | | | |
|---|-----------|---------------|
| 1 | A: 修正する | B: デバッグ票を出す |
| 2 | A: デバッグする | B: 障害処理票を提出する |

5. チェックアウトの間接的な依頼

A: (7)機能テストが終わったんですが、私が作ったモジュールに原因があるかもしれないバグが見つかりまして。

B: じゃあ、(4)デバッグしたいってことですね。

1 7: 負荷テスト

1: コードに手を入れたい

2 7: 例外処理テスト

1: チェックアウトしたい

6. チェックインの時刻通知

A: こちらは(7)あと一時間ぐらいで (4)終了できると思いますから、もうちょっと待っててください。

B: (7)あと一時間ぐらいですね。すみませんが、(4)終了したら、お知らせいただけませんか。

1 7: 昼休みまでに

1: チェックイン

2 7: 今日中に

1: 修正

【モデル会話】

A: 大沢さん。

B: はい。

A: 機能テストが全部終わりました。

B: そうですか。バグはありましたか。

A: はい、三つほどありました。これがバグ票です。

B: そうですか。

A: ところで、バグの一つは私が作ったモジュールに原因があるかもしれないんです。

B: じゃ、デバッグしてください。あ、でも、コードは今、新山さんがアーカイブからチェックアウトしたままなんですよ。

A: そうですか。じゃあ、新山さんのデバッグがいつ終わるのか、確認してみますね。

B: はい、お願いします。終わったら、障害処理票を出してください。

A: 障害処理票ですね。分かりました。

A: あのう、新山さん。

B: はい。

A: 実は、機能テストが終わったんですが、私が作ったモジュールに原因があるかもしれないバグが見つかりまして。

B: ああ、そうですか。試験項目は、全部終わったんですか。

A: はい、終わりました。

B: じゃあ、デバッグしたいってことですね。



A: そうなんです。

B: えーっと、こちらのデバッグはあと一時間ぐらいで終わると思いますから、もうちょっと待っててください。

A: あと一時間ですね。すみませんが、終わったらお知らせいただけませんか。

B: わかりました。終わったら知らせます。

A: ありがとうございます。お願いします。



【語彙】

二級

報告 <small>ほうこく</small>	Report	確認 <small>かくにん</small>	Check, ascertain
担当 <small>たんとう</small>	In charge of	戻す <small>もどす</small>	To return
完了 <small>かんりょう</small>	Completion	障害 <small>しょうがい</small>	Obstacle, barrier, error, roadblock
機能 <small>きこう</small>	Function	提出 <small>ていしゅつ</small>	Give in [a paper]
例外処理 <small>れいがいしゆり</small>	Exception handling	時刻 <small>じこく</small>	Time
はかる	to measure	通知 <small>つうち</small>	Notice
コード	Code	終了 <small>しゅうりゆう</small>	End
修正 <small>しゆせい</small>	Correction		

一級

システムテスト	System test	バグ票 <small>バグひょう</small>	A bug card
ソース	source	所在 <small>しよざい</small>	Whereabouts, location
交渉 <small>こうしやう</small>	Negotiation		

級外

バグ	Bug	応答時間 <small>おうたうじかん</small>	Response time
アーカイブ	Archive	単体テスト <small>たんたいてすと</small>	Simple substance test
負荷 <small>ふか</small>	Load, The volume of work to be performed	最新版 <small>さいしんぱん</small>	The newest version
モジュール	Module	バグつぶし	Debugging
デバッグ	Debugging	チェックイン	Check-in
スループット	Throughput	チェックアウト	Check-out
		お知らせする	to announce

第十四課 システムテスト完了報告

目標 システムテストの完了を確認し、運用テストでどの部分の説明を担当するか情報を得る。

【文型練習】

1. 担当を照会

A: 私はどんなことを担当しますか。

B: (ア)在庫管理のところを、(イ)顧客に説明してもらいます。

- | | | |
|---|---------|---------------|
| 1 | ア: 仕入管理 | イ: デモンストレーション |
| 2 | ア: 売上管理 | イ: 実演 |

2. 説明方法の照会 1

A: 説明には(ア)パワーポイントを使ったりするんですか。

B: はい。(イ)パワーポイントでシステムの画面を見せながら説明します。

- | | | |
|---|------------|----------------------------------|
| 1 | ア: 配付資料 | イ: 配付資料とパソコンの画面を使う |
| 2 | ア: 実際のシステム | イ: パワーポイントの画面と、起動したシステムの画面を入れ替える |

3. 説明方法の照会 2

A: (ア)顧客への説明では特別な(イ)マニュアルを使いますか。

B: はい、うちで作った(イ)マニュアルがありますから、それを使ってください。

- | | | |
|---|------------|---------------|
| 1 | ア: 配付資料 | イ: 書式 |
| 2 | ア: パワーポイント | イ: デザインテンプレート |

4. 支援の要請

A: 説明用の(ア)プレゼンテーションを作ったら、一度(イ)見てもらえますか。

B: もちろん。

- | | | |
|---|-------|---------|
| 1 | ア: 資料 | イ: 目を通す |
| 2 | ア: 原稿 | イ: 読む |

5. 準備の期限確認

A: 説明の(7)ファイルはいつまでにできますか。

B: (4)明日までにはできると思います。

- | | | |
|---|-------|---------|
| 1 | 7: 資料 | 1: 今日中 |
| 2 | 7: 原稿 | 1: 明日の昼 |

6. 支援の確認と感謝

A: じゃあ、明後日の午前中に見てみましょう。

B: ありがとうございます。よろしく願いいたします。

- 1 明日の朝
- 2 明日の夕方

【モデル会話】



A: オユンナさん。

B: はい。

A: システムテストが、無事に終わりましたよ。

B: そうですか。

A: それで、来週から運用テストが始まります。

B: はい。私はどんなことを担当しますか。

A: オユンナさんには、在庫管理のところを顧客に説明してもらいます。

B: 顧客に私が説明するんですね。説明にはパワーポイントを使ったりするんですか。

A: はい。パワーポイントの画面と、実際のシステムの画面を入れ替えながら説明します。

B: パワーポイントでは特別なデザインテンプレートを使ったりしますか。

A: はい、うちで作ったデザインテンプレートがありますから、それを使ってください。あとでメールで送ります。

B: ありがとうございます。説明用のファイルを作ったら、一度見てもらえますか。

A: もちろん。説明のファイルはいつまでにできますか。

B: 明日までにはできると思います。

A: じゃあ、明後日の午前中に見てみましょう。パワーポイントのファイルだけでなく、実際の説明も練習が必要ですから、見てあげますよ。

B: ありがとうございます。よろしく願いいたします。



【語彙】

二級

完了 かくにん	Completion
確認 ぶぶん	Check, ascertain
部分 たんとく	Part
担当 じょうほう	In charge of
情報 えとる	Information
得る かんり	To get, to obtain
管理 うりあげ	Management, control
売上 ほうほう	Sales
方法	Method

資料 じつさい	Data, material
実際 目を通す	Actual
原稿 きげん	to read roughly
期限 かんしゆ	Draft, script (in paper)
感謝 みょうごにち	Term, time limit, deadline
明後日 じ	Gratitude
無事	Day after tomorrow
メール	Safety, safely
	e-Mail

一級

システム	System
運用	Employment (of a computer system, into the actual business)

在庫	Stock
デモンストレーション	Demonstration
要請	Request

級外

照会	Reference
顧客	Customer
仕入	Stocking
実演	Demonstration
パワーポイント	PowerPoint
画面	Screen
配付	Distribution

起動	Starting
入れ替える	It changes
マニュアル	Manual
書式	Form
デザインテンプレート	Design template
支援	Support
プレゼンテーション	Presentation



第十五課 運用テスト

目標 運用テストの前に、システムの使い方を説明する。

参考: 「販売管理ソフト MDB版 らくだよ2003」 有限会社ギブソフト制作フリーウェア

区分	コード	品名/型番	数量	単位	単価	金額	摘要
現売	7802	あんどうナツ	2	個	180	360	
現売	7804	クリームパン	1	個	100	100	
掛売	7805	チーズケーキ(ショート)	3	個	200	600	

明細登録(L)	明細削除(D)	商品(A)	小計	1,060	消費税	53	合計	1,113
							粗利	225

レコード: 4 / 4

納品印字(B) 請求印字(F) 受領印字(G) 税額変更 □

7ビュー(X) 7ビュー(Y) 7ビュー(Z)

削除(D) 援用(R) 7ビュー(F) 登録(L)

Copyright(C) 1997-2003 GiveSoft Ltd. (http://www.givesoft.co.jp/)

<http://www.givesoft.co.jp/share/softin.html>

【文型練習】(「らくだよ2003」売上データ追加画面を見ながら練習してください)

1. 説明開始宣言

A: では、次に(7)売上データ追加のデモンストレーションを(1)行います。

- | | | |
|---|---------------|-------------------|
| 1 | 7: 売上データの入力方法 | 1: ご説明する |
| 2 | 7: 商品コード | 1: バーコードリーダーで入力する |
| 3 | 7: 商品マスター登録方法 | 1: ご紹介する |

2. 操作とその結果の説明 1

A: (7)メニューバーからデータ追加を選ぶと、(1)こういう文字が表示されます。

- | | | |
|---|------------------|-----------------------|
| 1 | 7: 商品コードを入力する | 1: 自動的に品名と単位と単価が表示される |
| 2 | 7: 商品コードと数量を入力する | 1: 自動的に金額が表示される |
| 3 | 7: 受領印字ボタンを押す | 1: 受領書がプリントされる |
| 4 | 7: 登録ボタンを押す | 1: 入力が終わる |

3. 操作とその結果の説明 2

A: (7)得意先名の欄は、(4)この下向きの三角をクリックしていただきますと、(6)表示されるプルダウンメニューの中から選ぶことができます。

- | | | |
|---|-----------------------------|-----------------------|
| 1 | 7: 右の欄 | 1: 商品コードを入力する |
| | ウ: 自動的に品名と単位と単価が表示される | |
| 2 | 7: 商品コードの欄 | 1: バーコードリーダーでバーコードを読む |
| | ウ: 入力できる | |
| 3 | 7: 担当者の欄 | 1: 得意先コードを入力 |
| | ウ: その得意先を担当する人の名前が自動的に表示される | |

4. 質問の受け付け

A: (7)売上データ入力画面の呼び出し方について、何か質問のある方はいらっしゃいますか。

- | | |
|---|----------------------|
| 1 | 7: バーコードリーダーの使い方 |
| 2 | 7: ここまでの説明 |
| 3 | 7: 商品マスタ追加登録画面の呼び出し方 |

5. 参照先の説明と注意

A: (7)売上年月日の欄は、(4)パソコンの時計を参照していますので、(6)時計が間違っていて設定されていると、正しく表示されません。ご注意ください。

- | | | |
|---|------------------|-----------|
| 1 | 7: このプルダウンメニュー | 1: 得意先マスタ |
| | ウ: マスタが間違っている | |
| 2 | 7: 担当者の欄 | 1: 従業員マスタ |
| | ウ: マスタが間違っている | |
| 3 | 7: 単価の欄 | 1: 商品マスタ |
| | ウ: 違う単価が登録されている | |
| 4 | 7: 得意先の欄 | 1: 得意先マスタ |
| | ウ: マスタの社名が間違っている | |

6. ケース別の説明

A: (7)同じ得意先へ他の商品の売上がある場合は、(4)登録ボタンを押さずに次の商品のバーコードを読みとってください。

- | | | |
|---|------------------|----------------------|
| 1 | 7: 請求書を発行する | 1: 請求印字ボタンを押す |
| 2 | 7: 同じ商品で複数の売上がある | 1: 数量をキーボードから入力する |
| 3 | 7: 商品が登録されていない | 1: まず、商品マスタを追加する |
| 4 | 7: 一見客への売上があった | 1: 得意先データは空欄のままにしておく |

7. イベント後の操作

A: (7) 一つの得意先への売上の入力が終わったら、(8) 伝票を発行してください。

- | | | |
|---|--------------------|---------------|
| 1 | A: 伝票を発行する | B: 登録ボタンを押す |
| 2 | A: プルダウンメニューが表示される | B: 該当するデータを選ぶ |
| 3 | A: バーコードリーダーがピッと鳴る | B: 数量を入力する |

8. 説明終了宣言

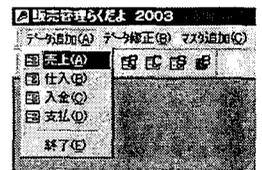
A: 以上で、(7) 売上データ追加の(8) 説明を終わります。

- | | | |
|---|--------------|---------------|
| 1 | A: 商品マスタ追加登録 | B: デモンストレーション |
| 2 | A: 日報出力の設定 | B: ご紹介 |
| 3 | A: 商品別売上表出力 | B: 実演 |

【モデル会話】(「らくだよ2003」の売上データ追加画面を見ながら練習してください)

では、次に売上データ追加のデモンストレーションをいたします。

まず、メニューバーから「データ追加」を選ぶと、「売上」「仕入」「入金」「支払」という文字が表示されます。次に、この中の「売上」の文字をクリックすると、売上データ追加の画面が出ます。売上データ追加画面の呼び出し方について、何か質問のある方はいらっしゃいますか。



次に、売上データの追加方法をご説明いたします。

まず、売上年月日の欄は、パソコンの時計を参照していますので、時計が間違っていると、正しく表示されません。ご注意ください。次の得意先名の欄は、この下向きの三角をクリックしていただきますと、表示されるプルダウンメニューの中から選ぶことができます。一つをクリックすると、その次の担当者の欄も自動で表示されます。なお、このリストは得意先マスタを参照していますので、マスタが間違っていると、こちらも正しく表示されません。

次に、商品コードをバーコードリーダーで入力します。商品コードは、もちろんキーボードからも入力できます。その右の欄は、コードを入力すると自動的に品名と単位と単価が表示されます。同じ商品で複数の売上有る場合は、数量をキーボードから入力します。商品コードと数量を入力すると、このように金額が自動的に表示されます。

同じ得意先へ他の商品の売上有る場合は、登録ボタンを押さずに次の商品のバーコードを読みとってください。

一つの得意先への売上の入力が終わったら、伝票を発行してください。納品書の場合は「納品印字」ボタン、請求書の場合は「請求印字」ボタン、受領書の場合は「受領印字」ボタンを押してください。これらのボタンを押すと、プリンターから該当する書類が

出力されます。そして最後に「登録」ボタンを押すと、この得意先への入力が終わり、他の得意先への売上を入力することができます。

以上で、売上データ追加の説明を終わります。売上データの追加方法について、何か質問のある方はいらっしゃいますか。

参考: 「販売管理ソフト MDB版 らくだよ2003」 有限会社ギブソフト制作フリーウェア

【語彙】

二級

参考	Reference
販売	Sale
管理	Management, control
制作	Produce
売上	Sales
追加	Addition
開始	Start
方法	Method
商品	Goods
コード	Code
マスタ	Master
操作	Operation (of machine etc.)
結果	Result
メニュー	Menu
文字	Character
単位	Unit

一級

運用	Employment (of a computer system, into the actual business)
システム	System
版	Version
データ	Data
宣言	Declaration
デモンストレーション	Demonstration

金額	Amount of money
プリント	Print
得意先	Customer
欄	Column
三角	Triangle
担当者	Person in charge
間違う	To make a mistake
ケース	Case
請求	Claim
発行	Issue
複数	Plurality
終了	End
支払	Payment
自動	Automatic
書類	Documents

登録	Registration
メニューバー	Menu bar
参照	Reference
設定	Setup, configuration
正しい	Right
一見客	One-shot customer
該当	Correspond, relevance

級外

使い方	Usage
有限会社	Limited company
フリーウェア	Freeware
画面	Screen
入力	Input
バーコード	Bar code
リーダー	reader
表示	Display
自動的	Automatic
品名	Name of goods
単価	Unit price
数量	Quantity
受領	Receipt
印字	Printing
下向き	Facing down
クリック	Click
プルダウンメニュー	Pull down menu
呼び出し	Call

マスタ	Master
年月日	Date
従業員	Employee
社名	Company name
読みとる	To read, to recognize
同じ	Same
キーボード	Keyboard
空欄	Blank
イベント	Event
伝票	Check, bill
日報	Daily report
実演	Demonstration
仕入	Stocking
入金	Income, payment (by one's costumer)
リスト	List
納品	Delivery of goods
プリンター	Printer

ロールプレイ：A(井出さん・大沢さん・新山さん)

【第1課ロールプレイ】

A: あなたは 上級SE の 大沢 さんです。あなたのプロジェクトに、新しいスタッフが入りました。名前と、出身地と、得意なプログラミング言語とデータベース、経験のある分野を聞いてください。得意な言語が java ではないときは、java の経験も聞いてください。いい人だと思ったら、励ましたり、質問する許可を与えたりしてください。名前や出身地、言語などは、以下のリストから選んでください。

新人の名前	(ガンホヤグ・ソミヤ・ドルゴルジャブ)
新人の出身地	(ウランバートル・東京・ダルハン)
新人の得意な言語	(C言語・C#・C++・ビジュアルベーシック)
新人の java の経験	(主に使ってきた・何回か使った・まだ使ったことがない)
新人のデータベース	(MS-SQL,MySQL,Oracle)
新人の開発経験の分野	(ウェブデザイン・在庫管理・人事管理)

【第2課ロールプレイ】

A: あなたは日本人で、プロジェクトマネージャーです。昨日(月曜日)からあなたのプロジェクトに参加したモンゴル人のメンバーに、要件定義書と外部設計書を渡して、明後日までに読むように言ってください。外国人には難しいだろうと思いますが、どんなに遅くても来週のはじめにはコーディングを始めてもらわなければなりません。そのために、SE の 新山 さんに「新人を助けてやってくれ」と言ってあります。

【第3課ロールプレイ】

A: あなたは SE の 新山 さんです。オユンナさんの質問を聞いて、上流工程の文書を読んだかどうか確認してください。上流工程の文書を読んでいなかったら、読むように言って、もう読んでいたら質問に答えてください(答えは下のリストの中にあります)。どの文書に関する質問を受けたか、そして、どういう質問を受けたか、タスクシートに書いてください。

質問の答えリスト

分析	いろいろな面に分けて調べる	統計	データを集めて分析する
応答	他のモジュールが答える	要求	何かを「くれ」とお願いする
仕入れ	材料を買う	顧客	自分の会社の製品を買ってくれる人
売上	製品を売って、入ってくるお金	保守	システムが動き続けるようにする

オユンナさんは 上流工程の文書を(もう読んでいる・まだ読んでいない)

【第4課ロールプレイ】

A: あなたはプロジェクトマネージャーです。プログラマーのオユンナさんに売上管理機能の分析・統計処理モジュールをアサインしてください。詳細設計書はもう全部できています。彼女が以前に売上管理の開発をしたことがあるか聞いてください。

オユンナさんは売上管理の開発をしたことが (ある・ない)

【第5課ロールプレイ】

A: あなたはSEの新山さんです。プログラマーのオユンナさんが日本語を直してほしいと依頼をしてきたら、「上流工程の文書を読んだか」と、「辞書を引いたか」の二点を確認してください。二点のうち一つでもしていなかったら、文書を見ないでください。そして、両方するように言ってください。両方していたらオユンナさんの書いた文書に目を通して、問題ないと言ってください。また、オユンナさんが直して欲しい文書の種類を下記から選んでください。

上流工程の文書	(読んだ	読んでいない)	
辞書	(ひいた	ひいていない)	
直す文書	(要件定義書	基本設計書	詳細設計書)

【第6課ロールプレイ】

A: あなたはプログラムマネージャーです。お客様から「売上ヘッダ入力画面の店舗番号入力用コンボボックスに、番号だけでなく店舗名も表示される」ように変更してほしいと改造要求がありました。担当者のオユンナさんに、伝えてください。納期はそのままです。オユンナさんの仕事はどこまで終わっていたのか聞いて、下の三つから選んでください。

オユンナさん進捗状況 まだ始めていない
コーディング終了
単体テスト終了

【第7課ロールプレイ】

A: あなたはプロジェクトマネージャーです。プログラマーのオユンナさんが、モジュールの単体試験が終わったと報告してきます。下のテスターリストを見て、誰が結合テストをするかオユンナさんに伝えて、リポトリにチェックインしてあるか確認してください。そして、オユンナさんが完成させたモジュール名の「済」にチェックマークを入れてください。そして、「順番」を見て次に作るモジュールを指示してください。次に作るモジュールの「進行中」にもチェックしてください。

テスターリスト	売上データ処理	→	大沢さん
	分析統計処理	→	新山さん
	仕入マスター処理	→	岡さん

ます。アサインする人の名前を下のリストから選んでください。

アサインする人のリスト

新山さん
バトスンベルさん
ヒグバートルさん
エルデネザヤさん

【第11課ロールプレイ】

A: あなたは結合テストを担当している新山さんです。オユンナさんが担当した従業員管理モジュールと、他の人が担当した店舗情報管理モジュールの結合テストをしています。しかし、店舗情報管理モジュールから従業員管理モジュールを参照すると、従業員のデータが見つかりません。従業員データを格納しているテーブル名とテーブル項目が正しいかどうか確認してください。仕様書では以下のようになっています。オユンナさんが正しく書いているかどうか、一つずつチェックしてください。

テーブル名	EMPLOYEE_M	(正しい・正しくない)
テーブル項目1	EMPLOYEE_NUMBER	(正しい・正しくない)
テーブル項目2	EMPLOYEE_NAME	(正しい・正しくない)
テーブル項目3	STORE_NAME	(正しい・正しくない)

【第12課ロールプレイ】

A: あなたはSEの新山さんです。結合テストは、オユンナさんが直しているバグがあと一つ残っているだけです。オユンナさんがデバッグ報告をしてきたら、「回帰テストをしたかどうか」と、「アーカイブにチェックインしてるか」を確認してください。また、もうすぐシステムテストが始まるので、明日までに例外処理テスト用のテストデータを作る指示も出してください。システムテストの仕様書が欲しいと言われたら、上級SEの大沢さんが持っているので、自分でコピーする指示も出してください。

オユンナさんは

回帰テストを (した・していない)
最新版をアーカイブにチェックイン (している・していない)

【第13課ロールプレイ】 1

A: あなたは上級SEの大沢さんです。今、システムテストが進行中です。システムのコードは、エルデネザヤさんがアーカイブからチェックアウトしてデバッグしています。オユンナさんがテスト終了の報告に来たら、テストの種類と、バグの有無を確認してください。バグがあった場合は、コードをエルデネザヤさんがチェックアウトしていることを伝えてください。

オユンナさんの予定

順番	モジュール名	済	進行中
1.	仕入マスター処理	—	—
2.	発注データ処理	—	—
3.	従業員データ処理	—	—

【第8課ロールプレイ】

A: あなたは上級SEの大沢さんです。プログラマーのオユンナさんに、進捗状況を尋ね、タスクシートにメモしてください。予定より遅れていたら急がせて、進んでいたらその調子でがんばるように言ってください。現時点では、ニャムトルガさん担当の五つのモジュールのうち、三つのコーディングと単体試験ぐらいは終わっていないと、予定が遅れそうです。

オユンナさんの進捗状況

単体試験が終わったモジュール 一個

【第9課ロールプレイ】

A: あなたはプロジェクトマネージャーです。オユンナさんが予定より遅れると言ってきたら、その原因を聞いてください。そして増員が必要なら許可して、どんな人がほしいか聞いてください。そして、詳しいことは明日までに連絡すると言ってください。

遅れる原因

- ・仕様変更が多すぎる
- ・ミドルウェアに問題がある
- ・依存先のモジュールが遅れている

要員には

- ・テストデータだけ作ってほしい
- ・単体テストをしてほしい
- ・モジュールを一つ作ってほしい

増員があったら

- ・間に合う
- ・それでも何日か遅れる

【第10課ロールプレイ】

A: あなたはプロジェクトマネージャーの井出さんです。あなたが管理しているプロジェクトで、売上管理機能を担当している新山さんが、予定より遅れていて心配です。早く終わった人がいたら、売上管理機能の中の分析/統計処理モジュールのコーディングを、その人にアサインしてください。その人に渡すために、詳細設計書はすでにコピーしてあり

オუნナさんの^{たんとう}担当したテスト

機能^{きののう}テスト

操作性^{そうさ}テスト

負荷^{おんか}テスト

例外^{れいがい}処理^{しゆり}テスト

回帰^{かいき}テスト

オუნナさんはバグを（見つけた・見つけなかった）

【第13課ロールプレイ】2

A: あなたはエルデネザヤさんです。システムテストで、自分が作ったモジュールにバグが見つかったので、アーカイブからコードをチェックアウトしてデバッグしています。オუნナさんがデバッグをしたいと言ってきたら、^{たんとう}担当したシステムテストの試験項目がもう終わったのか聞いてください。オუნナさんの^{しけんこうもく}試験項目が終わっていたら、今日の昼までにはチェックインすると伝えて、オუნナさんの^{しけんこうもく}試験項目がまだ終わっていなかったら、まず試験を終わらせることを^{ていあん}提案してください。

オუნナさんは^{たんとう}担当した^{しけんこうもく}試験の項目を

（全部終わらせた・全部は終わらせていない）

【第14課ロールプレイ】

A: あなたは^{じょうきゅう}上級SEの^{おおさわ}犬沢さんです。システムテストが終わったことをオუნナさんに伝えてください。来週から^{うんよう}運用テストが始まります。オუნナさんに、^{うんよう}運用テストの^{せつめい}説明の^{たんとう}担当を伝えてください。オუნナさんは^{しりかんり}仕入管理の^{せつめい}説明とデモンストレーションを^{たんとう}担当することになっています。^{せつめい}説明の時にシステムを^{じつじ}実際に動かして^{せつめい}説明しますが、パワーポイントは使いません。^{せつめい}説明の^{げんこう}原稿を作るようにオუნナさんに言ってください。もし必要なら、オუნナさんの^{げんこう}原稿を、一度見てあげてください。そして、^{せつめい}説明の^{げんこう}原稿がいつできるか、オუნナさんに^{しつもん}質問してください。

^{せつめい}説明の^{げんこう}原稿ができるのは

今日の夕方

明日の昼

明日の夕方

【第15課ロールプレイ】

A: なし

ロールプレイ：B(オユンナさん)

【第1課ロールプレイ】

B: あなたはモンゴル人のドルゴルジャブさんです。あなたはダルハンの会社でC++を使って働いていました。javaは、まだ使ったことがありません。データベースはMySQL、開発経験は人事管理のシステム開発が長いです。職場で隣の席の人に自己紹介して、ポストと名前を覚えてください。ポストと名前は下に書いてください。

隣の席の人の名前

(新山・井出・大沢)

隣の人のポスト

(プログラクマネージャー・上級SE・SE)

【第2課ロールプレイ】

B: あなたは昨日このプロジェクトに参加したばかりのモンゴル人です。日本語を読むのはまだ大変です。プロジェクトマネージャーの指示を聞いて、難しいと思ったら助言を求めてください。

読む文書 (要件定義書・外部設計書・内部設計書)

(明日・明後日・三日後) までに読む

分からなかったら(井出さん・大沢さん・新山さん)に聞く。

【第3課ロールプレイ】

B: あなたはオユンナさんです。要件定義書はもう読んであります。基本設計書の中の「保守」という言葉が分かりません。SEの新山さんに質問してください。答えがよく分からなかったら、英語で確認してください。

「保守」の意味

___ 材料を買う

___ 自分の会社の製品を買ってくれる人

___ 製品を売って、入ってくるお金

___ システムが動き続けるようにする

【第4課ロールプレイ】

B: あなたはプログラマーのオユンナさんです。下の機能リストのうち、○の機能は開発に関わった経験がありますが、×の機能は経験がありません。プロジェクトマネージャーが担当を言いますから、経験があるかどうか言ってください。それから、詳細設計書があるかどうか質問し、足りないものがあつたら、いつできるか質問してください。

店舗情報管理

○

売上管理

○

従業員管理

○

商品管理

×

在庫管理

×

仕入管理

○

外部システムとの接続 ×

詳細設計書は（全部ある・一つだけない・一つもない）

【第5課ロールプレイ】

B: あなたはプログラマーのオユンナさんです。辞書を引ながら上流工程の文書を読んだ後、詳細設計書を書きましたが、日本語に間違いがないか心配です。SEの新山さんのところに行って、直してもらえるように頼んでください。新山さんの答えを下記から選んでください。

問題ない

漢字に間違いが多い

レイアウトが悪い

ぜんぜん分からない

【第6課ロールプレイ】

B: あなたはオユンナさんです。プログラマネージャーから仕様変更の指示がありますので、指示の内容をメモに書いてください。納期が延びるのかも聞いてください。延びる場合は何日延びるのかも聞いてください。仕事の進捗は以下の通りですので、聞かれたら答えてください。

変更内容

進捗状況

売上ヘッダ入力画面

売上データ入力画面

その他

納期

単体テストすべて終了

コーディングが終わり、単体テスト項目30%終了

まだ始めている

延びない 延びる（ 日）

【第7課ロールプレイ】

B: あなたはオユンナさんです。仕入マスター処理モジュールの単体テストが終わったので、プロジェクトマネージャーに報告します。完成した仕入マスター処理モジュールを、誰が結合テストで使うのか、プロジェクトマネージャーから聞いて、下のテスターリストから選んでください。そして、仕入マスター処理の次にどのモジュールを作るか聞いて、下のリストから選んでください。

テスターリスト

（大沢さん・新山さん・岡さん）

次に作るモジュール

仕入マスター処理

発注データ処理

従業員データ処理

【第8課ロールプレイ】

B: あなたはオユナさんです。担当モジュール五つのうち、四つは終わっています。最後のモジュールはまだ始めたばかりです。上級SEの大沢さんが進捗状況を質問してきたら、報告して、大沢さんのコメントを選んでください。

大沢さんのコメント

徹夜してでもがんばれ

スケジュールが守れるようにがんばれ

その調子でがんばれ

【第9課ロールプレイ】

B: あなたはプログラマーのオユナさんです。このプロジェクトから使い始めたミドルウェアがバグだらけで、仕事が全然進みません。まずプロジェクトマネージャーに遅れるお詫びを言ってください。そして、もし増員が可能なら、単体テストをしてくれる人が欲しいと言ってください。単体テストをしてくれる人が来てくれたら、ぎりぎりです。でも、増員がなかったら、少なくとも二日は遅れそうです。

プロジェクトマネージャーの答え

増員は（可能・不可能）

詳しいことは（昼休みまでに・今日中に・明日までに）連絡する

【第10課ロールプレイ】

B: あなたは仕入管理機能を担当したエルデネザヤさんです。担当した二つのモジュールのコーディングと単体テストが終わったので、プロジェクトマネージャーの井出さんに電話で報告してください。そして、次に何をするか、井出さんから指示を受けてください。他の人の仕事をアサインされたら、詳細設計書をどうやって入手するか聞いてください。

井出さんの指示

ゆっくり休め

バトスンベルさんを手伝え

アンフバヤルさんを手伝え

新山さんを手伝え

詳細設計書

自分でコピーする

井出さんからもらう

【第11課ロールプレイ】

B: あなたは従業員管理モジュールを担当したオユンナさんです。結合テストを担当している新山さんから質問されたら、従業員データのテーブルについて答えてください。また修正する必要があるところがあったら「修正する」に○をつけてください。

テーブル名	EMPLOYEE_M	(修正する・修正しない)
テーブル項目1	EMPLOYEE_NO	(修正する・修正しない)
テーブル項目2	EMPLOYEE_NAME	(修正する・修正しない)
テーブル項目3	STORE_NAME	(修正する・修正しない)

【第12課ロールプレイ】

B: あなたはオユンナさんです。結合テストで見つかったバグの修正が終わったので、新山さんに報告してください。修正したソースはまだアーカイブにチェックインしていませんが、回帰テストはしました。システムテストのデータを作る指示を受けたら、システムテストの「どんな種類のテストデータが必要なのか」と「締め切り」を質問して、仕様書ももらってください。

テストデータの種類

負荷テスト

例外処理テスト

機能テスト

テストデータ作成の締め切り

今日中

明日まで

今週中

仕様書

新山さんからもらう

新山さんから借りて自分でコピーする

大沢さんからもらう

大沢さんから借りて自分でコピーする

【第13課ロールプレイ】 1

B: あなたはオユンナさんです。例外処理テストが終わりましたが、バグがあったので、大沢さんに報告してください。また、デバッグのためにチェックアウトできるか確認してください。チェックアウトできない場合は、誰がチェックアウトしているのか確認してください。

【第13課ロールプレイ】 2

B: あなたはオユンナさんです。例外処理テストを担当して、試験項目を全部終わらせた

ころです。このテストでバグを見つけましたが、もしかしたら自分が作ったモジュールに原因があるのではないかと考えています。コードをチェックアウトしているエルデネザさんに、デバッグが終わったか聞いてください。終わっている場合はチェックインするようにお願いし、終わっていない場合はいつ頃終わるか聞いてください。

エルデネザさんがデバッグを終わらせる時間

もう終わっている

今日の昼までに終わる

今日中に終わる

明日の朝には終わる

【第14課ロールプレイ】

B: あなたはオユンナさんです。上級SEの大沢さんがシステムテストが終わったと言います。運用テストの説明のときにオユンナさんが何をするか、大沢さんに聞いてください。もしオユンナさんも説明をするなら、パワーポイントのファイルや説明の原稿を作るか聞いてください。明日は時間があるので、パワーポイントファイルや説明の原稿などを作ることができます。もし必要なら、明日の夕方までには、説明の準備(パワーポイントや説明の原稿)ができると考えています。でも、説明の準備したら、一度大沢さんに見てもらいたいと思っています。大沢さんに説明の準備を見てくれるようお願いしてください。

オユンナさんは運用テストのための説明を、(する・しない)

オユンナさんが担当する説明は(在庫管理・仕入管理・人事管理)

パワーポイントのファイルを(作る・作らない)

説明の原稿を(作る・作らない)

大沢さんは、オユンナさんの準備を(見てくれる・見てくれない)

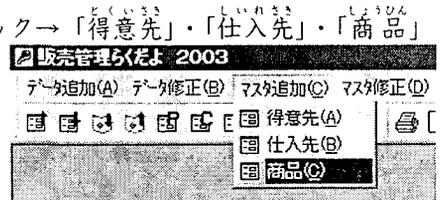
【第15課ロールプレイ】

B: あなたは運用テストについて、お客様に説明しなければなりません。あなたの担当は商品マスターの追加登録の方法についてです。以下の説明と図を参考にして、お客様に分かりやすく説明してください。

画面の開き方

1. メニューバーの「マスタ追加」をクリック→「得意先」・「仕入先」・「商品」が表示される

2. 「商品」をクリック→商品マスタ追加登録の画面が表示される



追加登録の方法

- 商品コード、品名などをキーボードから入力
- 単位、グループコード、仕入れ先コードをプルダウンメニューから選択。

3. 新しい仕入れ先の場合→商品マスターの前に仕入マスターを入力する。
4. 最後に登録ボタンを押す。

商品マスター追加

コード

品名/型番

単位

仕切単価

標準売価

開始在庫数

グループコード

JANコード

仕入先コード

削除(D) 検索(S) 登録(U)

レコード: 1 / 1

参考: 「販売管理ソフト MDB版 らくだよ2003」 有限会社ギブソフト制作フリーウェア

参考文献

1. 足立好寛「ソフトウェア品質管理のためのプロジェクトマネジメント」オーム出版社 2002
2. 佐藤義男「改訂 PMBOK による IT プロジェクトマネジメント実践法」ソフト・リサーチ・センター 2003
3. きたみりゅうじ「SE の不思議な職場」技術評論社 2003
4. きたみりゅうじ「SE の不思議な生態」技術評論社 2003
5. 秋本芳伸「若手 SE のためのシステムエンジニアという仕事の流れと役割」D・art 2003
6. 柳原秀基「システム管理者の眠れない夜」IDG 2003
7. StackArt「C 言語の初歩 missionC」日経ソフトウェア 2003

草原の国から海を越えてジパングを目指す 15 人の若き冒険者たちに、この本を捧ぐ。

村上吉文